

令和元年度11月（第8回）雲仙市教育委員会定例会会議録

期 日 令和元年11月20日（水）午後1時30分から午後3時00分
場 所 雲仙市千々石庁舎（教育委員会事務局）第2会議室
出 席 者 ・山野義一教育長 ・前田眞一教育長職務代理者
・平山田鶴子委員 ・中村妙子委員 ・森下祐樹委員
・事務局 （下田教育次長、小松参事監兼総務課長、草野学校教育課長
柴崎生涯学習課長、スポーツ振興課林田課長補佐
総務課森田参事補（書記）

欠 席 者 なし

会議日程

第1 前回会議録の件

第2 報告事項

- (1) 教育長の報告
- (2) 各課の事業等の取り組み状況及び計画
- (3) 各課からの報告

第3 付議事項

議案第18号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申出について（令和元年度
一般会計補正予算（第5号）案について）

第4 その他

雲仙市教育大綱について

次回雲仙市教育委員会定例会の招集日程について

教育長が令和元年度11月（第8回）雲仙市教育委員会定例会の開会を宣言する。

日程第1 前回会議録承認の件

「前回会議録承認の件」を議題とし、令和元年度第7回定例会会議録署名委員に前田委員及び中村委員を指名する。

事務局

- ・定例会会議録を読み上げ提案する。

教育長

- ・意見、質問がないことから第7回定例会会議録の承認を宣言する。

日程第2 報告事項

(1) 教育長報告

教育長が、月例報告について説明・報告する。

教育長

- ・意見、質問がないことを確認する。

(2) 各課の事業等の取組状況及び計画

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

委員

- ・招待給食で南串第二小学校を訪問した際、高い松の木が5本程度枯れており、校長先生に話を聞くと「以前は業者に剪定してもらっていた」という事だった。もし、根元まで枯れて倒れるような事があれば子供たちの安心・安全にも係わる事なので、教育委員会事務局も把握して対応してもらいたい。

事務局

- ・すぐに確認をして、何らかの対応を取ることとしたい。

委員

- ・テレビでインフルエンザが早々に広まっているとの報道があったが、雲仙市内ではどのような状況か。

事務局

- ・愛野小学校で19名感染している。現在のところ、他の学校からは感染者の報告はない。

委員

- ・愛野宿泊体験通学とはどのような内容なのか。

事務局

- ・愛の夢未来センターに宿泊しながら、学校へ通学する内容である。

教育長

- ・埋蔵文化財発掘調査事業の守山大塚古墳のレーザー探査は、何故この時期に行うのか。
また、レーザー探査によって分かる事は何か。

事務局

- ・守山大塚古墳は長崎県で2番目に大きな古墳で、希少な前方後円墳が現存している。周辺にお墓を建てる時の現状変更手続きの中で、地下の遺構を把握した上で許認可する必要がある。諫早市多良見町で千々石ミゲルの墓（推定地）が発掘された際も、レーダー調査で地中に空洞が見つかり調査を行い（遺物が）発見されたという例もあり、遺構の状況を確認するために、レーダーによる調査を行っている。

委員

- ・ジュニアスポーツの推進で、スポーツ医・科学基礎講座が3回の日程で計画されているが、開催が水曜日なのは講師の都合なのか。

事務局

- ・例年、水曜日開催としているため、水曜日に開催している。

委員

- ・曜日の都合で参加できない人が出て来ないか。曜日をずらして実施してもらえば参加しやすい人もいると思うが。

事務局

- ・来年度以降、参考にしたい。

教育長

- ・体力年齢測定会で昼の部と夜の部を開催して、参加者の人数が新聞に掲載されていたが、課題は無いのか。

事務局

- ・体力年齢測定会は、元々は国からの指示で開催しているもので、開催方法について65歳以上と65歳未満で種目が違うので午前と午後の部を分けて実施した。65歳未満の人は昼間に参加しづらいという状況で夜間に行っている。65歳以上の部17名、65歳未満25名の参加があった。

委員

- ・市民運動会に雲仙市婦人会が踊りで出演したが、練習会場を教育委員会が確保していただき大変助かったと伺った。小浜町の公民館を使用して練習する際は、空調の使用でお金を入れて練習したと聞いたが、お金を個人が立て替えないで済むような対応が今後できないかと感じた。市内で大きなイベントを実施する際は、色々な団体が対応されていることを把握していただきたい。

(3) 各課からの報告

事務局

- ・資料により各課別に説明する。

教育長

- ・千々石第一小学校にバス通学する児童の通学距離はどのくらいか。

事務局

- ・片道2キロ程度で、利用児童は18名程度いる。

教育長

- ・他に意見、質問がないことを確認する。

日程第3 付議事項

- 1、議案第18号 議会の議決を経るべき議案についての意見の申出について（令和元年度一般会計補正予算（第5号）案について）

事務局

- ・資料により説明

教育長

- ・今回の補正予算は、教育環境整備事業で教職員の働き方改革に繋がってくるが、国や県からの財政措置はあるのか。

事務局

- ・国や県からの補助は無い。

委員

- ・みずほすこやかランドにおける損害賠償の額で、前回の定例教育委員会では9,020円で今回は1万円となっているがその差額は何なのか。

事務局

- ・治療費の本人窓口負担額が 9,020 円で、歳出予算要求は千円未満を繰り上げるため 1 万円となっており、今回は上程を取り下げようとしている。理由としては、保険適用分の 7 割を損害賠償で支払う必要があると判断し、保険適用分の 7 割も足して補正予算に計上することとなった。レセプトの関係上、現在金額が固まっていないため、今回の上程を取り下げることとした。金額が分かり次第追加上程を計画している。

委員

- ・期間が空いた中での請求事案なので、対応については難しいと思うが丁寧にしていただきたい。

教育長

- ・ほかに意見、質問がないことを確認する。

日程第 4 その他

1、雲仙市教育大綱について

事務局

- ・雲仙市教育大綱（案）について資料により教育大綱策定までの流れ及び雲仙市教育大綱素案について説明。文言の修正について協議を行った。

2、長崎県市町村教育委員会研究大会について参加した前田委員、平山委員より研修報告。

3、令和元年 12 月 23 日（月）午後 1 時 30 分から 12 月定例会を雲仙市千々石庁舎（教育委員会事務局）第 2 会議室で開催することを確認する。

教育長

- ・ほかに意見、質問、報告等がないことを確認し、令和元年度 1 1 月（第 8 回）雲仙市教育委員会定例会の閉会を宣言する。